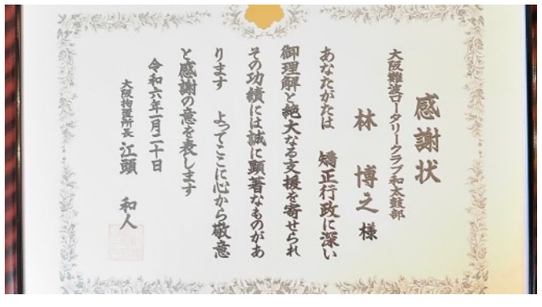
１月　入会記念日　おめでとうございます

1月9日　宮本倫明会員　令和2年


感謝状

大阪難波ロータリークラブ和太鼓部

林　博之　様

あなたがたは　矯正行政に深い御理解と絶大なる支援を寄せられ　その功績には誠に顕著なものがあります　よってここに心から敬意と感謝の意を表します

令和六年一月二十日

大阪拘置所長　江頭　和人

1月20日（土）和太鼓部が大阪拘置所へ慰問し、演奏を行いました。
（慰問者）
谷口会員、北橋会員、西原会員、林会員、赤坂会員、日髙会員、吉田啓介会員、藤原会員、早瀬さん。

大阪難波ローターアクトクラブ　2024年1月18日　1月度第1例会

大阪難波ロータリークラブの皆様、明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いいたします。

大阪難波ローターアクトクラブでは、初詣＆クリーンハイク例会を行いました。
今宮戎神社で初詣を行い、大阪難波ローターアクトクラブの益々の発展を祈りました。
ご支援いただいたロータリークラブの皆様に感謝申し上げます。
今後ともよろしくお願いいたします。
2023-2024年度　広報　林　海晟

これからの予定

1月27日（土）地区財団補助金管理セミナー　2月 1日（木）例会・定例理事会
2月 3日（土）ＩＭ４組ロータリデー及びフレッシュロータリアン研修交流会
2月 3日（土）ＲＡＣ第二回地区献血　2月 8日（木）例会
2月10日（土）地区チームセミナー　2月15日（木）例会
2月16日（金）IM第4組会長・幹事会(金輪会)　2月18日（日）立春歌舞伎鑑賞会
2月22日（木）休会
2月23日（金・祝）大阪中央ＲＡＣ創立25周年記念式典
2月25日（日）米山奨学生終了式　2月29日（木）例会

２０２４．１．２５　№２２１４

WEEKLY BULLETIN
OSAKA NAMBA
大阪難波ロータリークラブ週報

世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長　ゴードンＲ.マッキナリー
２０２３-２０２４年度　国際ロータリーのテーマ
「世界に希望を生み出そう」
（第2660地区ガバナー　延原　健二）

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー４つのテスト
１月２５日（木） テーマ　「自己紹介」 卓話者　延生隆廣会員 菊川直紀会員	２月１日（木） テーマ　平和構築と紛争予防月間卓話 「国際奉仕について」 地区国際･社会奉仕委員長 卓話者　徳上洋之様 卓話担当者　赤坂宏国際奉仕委員長	言行はこれに照らしてから １．真実かどうか ２．みんなに公平か ３．好意と友情を深めるか ４．みんなのためになるかどうか

第２６回例会　本日のプログラム

開　会　（点鐘）　通算第２２１４回例会
・ロータリーソング「それでこそロータリー」
・ソングリーダー　前田文恵会員
・来客紹介　友好委員

会　食
・歌とピアノ　木下裕子
・会長報告　福田　忠会長
・幹事報告　森　圭司幹事
・委員会報告　各委員長
・出席報告　出席委員
・ニコニコ箱報告　ＳＡＡ

閉　会　（点鐘）

♪　それでこそロータリー

どこで会っても　やあと言おうよ
見つけた時にゃ　おいと呼ぼうよ
遠い時には　手を振り合おうよ
それでこそ　ローロー　ロータリー

ニコニコ箱報告	
前回の合計	￥６０，０００
本日までの累計	￥２，６３７，０００(110%達成)
1月末の予算額	￥２，３９０，０００

出席報告		
前回　１月１８日		3週前　１２月１４日
会員総数	７２名	出席免除を除く ＭＵを含む 修正出席率88.05％
出席会員数	４５名	
出席率	６９％	

大阪難波ロータリークラブ　例会日時　毎週木曜日　１２：３０
創立　１９７６年８月５日　例会場　スイスホテル南海大阪7階　芙蓉の間
会長：福田　忠　幹事：森　圭司　会報・雑誌委員長：川浦文彦　事務局：安部亜希子
事務局　〒542-0076　大阪市中央区難波5-1-60　スイスホテル南海大阪５階
TEL　06-6632-3956　FAX　06-6632-3957　e-mail　osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

１月は「職業奉仕月間」です

前回の記録　　第２５回　１月１８日（木）

★来客紹介：ありません。

★会長報告：福田会長

1. 本日はロータリークラブにおける寄付金のお話をさせて頂きたいと思います。大きく分けて３つございまして、クラブへの寄付金のニコニコ寄付とクラブ以外への寄付金のロータリー財団への寄付と米山奨学会への寄付です。
皆さまには年間、財団へは１３０ドル ※年次基金１００ドル恒久基金３０ドル（１８，０００～１９，０００円程度）
米山奨学会には１０，０００円、あと一般会計からポリオに５０ドル（７，０００円程度）全部で３５，０００円程度の浄財を頂戴しております。こちらあくまでも寄付でございます。
ロータリー章典には「ロータリー財団への義務的寄付の禁止」という項目もあります。
しかしながら実際のところ目標は設定されており、年間、クラブとして会員１人あたりの年次基金寄付が１００ドルを切りますと、地区補助金を利用した奉仕活動が満額受けられない というようなことになります。
本日は「財団と米山」の寄付金請求の仕方において、皆さまにお詫びとお願いがございます。
以前は「お願い書」でありましたがこちらですと①されない方②請求されないとしたくても出来ない方 がいらっしゃいましたので、やはり「四つのテスト みんなに公平か」の観点から、数年前より「ご請求書」に変えさせて頂いております。
寄付の「請求書」など申し訳なく、厚かましいことこの上ないのですが、されない方に迎合され、そちらの方が多数になってまいりますとロータリー財団もそうですが、クラブ運営が立ち行かなくなってしまいます。これらの事を何卒ご理解の上、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。
クラブの奉仕活動を支えるニコニコ寄付、こちらも年間６～７万円程度をお願いしております。皆さまにはお願いごとばかりで申し訳ございませんが、ご助力頂けますと幸いでございます。

★幹事報告：森幹事

1. 本日の週報に、定例理事会の議事録を掲載させて頂いておりますのでご確認ください。
2. ２月１日例会終了後、定例理事会を開催させていただきますので、理事役員の方はご出席ください。

★委員会報告

◇クラブ会報・雑誌委員会：川浦委員長

「ロータリーの友１月号のご紹介」

縦P4. 私にとっての四つのテスト
横P5. RI会長メッセージ
横P18. 大阪難波ＲＣのフィリピンセブ島での国際奉仕活動が掲載されました。

PICK OUT PROJECT

END POLIO NOW

10月24日の世界ポリオデーにちなんで、日本各地でポリオ根絶への取り組みが行われました

@フィリピン・セブ島

大阪難波ＲＣ

セブ島山間部の小学校へ文具品・衣類などを贈る活動を継続的に行っている。今回は会員７人が２校を訪れ、贈呈式に参加。クラブのロゴを貼った文具品を子どもたち一人一人に手渡した。その際、「END POLIO NOW」のＴシャツを着用し、ポリオ根絶の啓発活動を行い、ロータリーの活動をＰＲした。

（10月8～10日　第2660地区　大阪府）

◇社会奉仕委員会：立花委員長

1月1日に能登半島中心に発生しました地震により大きな被害が生じ、2610地区より支援金のお願いが発信されました。本日、募金箱を回しますので、ご協力頂ける方は宜しくお願い致します。

◇国際奉仕委員会：赤坂委員長

三姉妹親善訪問のご案内

◇友好委員会：宮本委員長

1. 2月18日（日）立春歌舞伎観劇会のご案内
2. 後半年度友好行事予定について

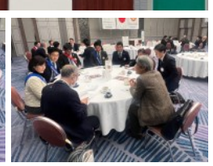
★ニコニコ箱報告：長崎副SAA

福田　忠：本日ＲＡＣ今年度初例会です。雨天の為、クリーンハイクは中止ですが、今宮戎神社へ初詣の後、おでんの楽で新年会だそうです。ロータリークラブの皆様、今年も宜しくお願い致します。
森　圭司：久しぶりのディスカッション、宜しくお願い致します。
山田誠一：妻の誕生日、自祝！
荻原　奨：東京出張の為、先週例会欠席お詫び。
今年もよろしくお願いします。
森田　納：本日卓話宜しくお願い致します。
赤坂　宏：早退お詫び。
本間一成：新年おめでとうございます。先週欠席お詫び。
長崎　武：がんばろう難波！！がんばろう北陸！！
段　正峰：本年が充実した年になりますように！
吉田　智：本年もよろしくお願いいたします。先週例会欠席お詫び。

★大阪難波ＲＡＣへのニコニコ箱報告

林　博之：明けましておめでとう。今年も大阪難波ＲＡＣがんばって参りましょう！

累計　￥３４９，０００

★卓話　　**テーマ**　職業奉仕月間卓話
「職業奉仕について
テーブルディスカッション」
卓話者　森田 納職業奉仕委員長

職業奉仕とは何か？目に見えるものではありません。去年5回ほど勉強会も行いました。職業奉仕とはロータリーの根幹です。以前、ロータリークラブとは何ですか？と質問を受けました。私は例会に参加すること、卓話を聞くこと、募金や奉仕、様々な場所へ慰問する事だと思いました。しかし以前の勉強会で福田会長にロータリーとは、を教えていただきました。
ロータリーとは「例会を通して自己研鑽を目的とする職業人の集まり」一言で表すとこのようになります。自己研鑽に全てのことが含まれています。それぞれが思う気持ちが職業奉仕だと思います。私が入った10年前は年に数回、テーブルディスカッションを開催していました。
様々なテーマを決め、各テーブルで意見を出し合い発表していました。今回は職業奉仕というものが、人によって捉え方が違うため、各テーブルの諸先輩方の意見を聞き、皆様それぞれが少しでも考えていただける時間になればと思います。職業奉仕を理解する上でいくつか資料をご紹介します。〇英語のサーヴィスという概念は、奉仕よりずっと広い概念で、相手をおもんばかり、相手のためになる行為である。サーヴィスは奉仕とは異なり、有料が普通であろう。一例を挙げれば、飛行機を降りる時CAが「また皆様にサーヴィスできることを願っています」と必ずアナウンスする。これは近い将来、皆様にまた乗って頂きたい、という意味であり、皆様に奉仕したい、無料で乗って頂きたい、そういう意味でないことは、言うまでもない。〇紙製造卸業者であるロータリアンの述懐であります。即ち、紙製造などという仕事は、社会的地位も低く、卑しい職業であって、利益も少ないし、自分は悪い星の下に生まれたなと絶望的に世の中を見ていましたが、ある日翻然としてその非を悟ったのであります。それは、人々が毎朝食べるパンを清潔な状態で家庭に運ぶことが出来るのは、自分が作っている紙あればこそであります。食事というものは、単に食欲を満たすために採るのではありません。人間が神の司る宇宙の秩序体系の下に帰依するための生命を維持するために食事を採るのであって、食事を採るということは、最高の宗教的な儀式であると考えられるのであります。〇「職業奉仕」という言葉の問題「職業」とはお金を儲けるための手段です。私たちが生きていくための所得を得る手段であり、これは「自分のためのもの」です。一方、「奉仕とは世のため人のためのものであって、すなわち自分以外の「人のためのもの」です。このように全く正反対の2つの言葉が1つになって職業奉仕といっているために非常に解かりにくいのです。この言葉は完全なるロータリー用語であり、辞書には載っていません。そして、「職業奉仕」という言葉は、「職業」すなわち金を儲けることであり、「奉仕」すなわち世のため人のために尽くすことです。つまり、ロータリーの職業奉仕とは、「職業を営むこと（金を儲けること）が、世のため人のための奉仕となる」と言っているのです。ここが職業奉仕にとって一番難解な点です。深川理論では、この一点が解からなければ「職業奉仕は永遠の謎となってしまう」のです。参考資料をもとに、1番単純なことですが、ここを間違えると職業奉仕が分からなくなってしまいます。それでは今から各テーブルで職業奉仕についてディスカッションをお願いいたします。